

中央会月刊誌

中小企業

がごしま

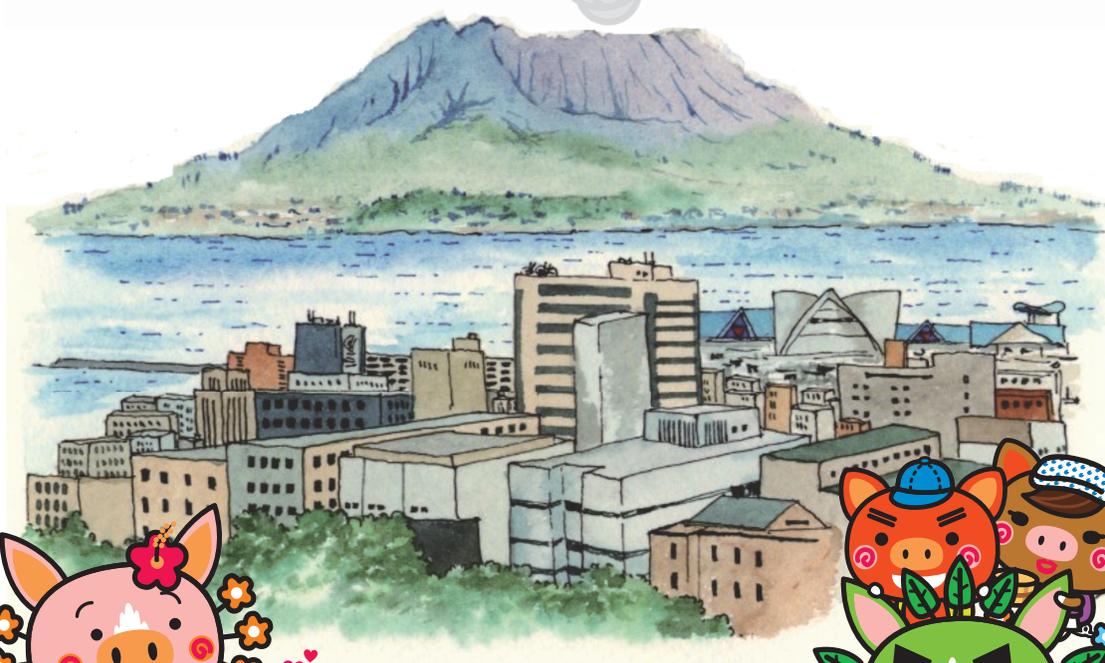
2016

第729号

3

今月の特集

各組合で利用できる
補助事業のご案内



鹿児島県中小企業団体中央会

業務災害補償制度のごあんない

業務災害への備えは お済みですか？

例えば、こんな心配にお応えします

事故防止は徹底しているが、万一の重大事故が心配だ

万全の注意を払っていても、死亡・後遺障害の発生確率はゼロではありません
ちょっとしたケガが多くなってきた

従業員向けの福利厚生制度の充実が、安心して働ける環境を作ります
パート・アルバイトの保障も考えなければ…

！
あります

全国中小企業団体中央会の

業務災害補償制度 (*1) であれば、
万一の業務災害から企業経営を守ります。
さらに、個別で加入するより

最大約59%割安 (*2) です。

(*1) 業務災害補償制度は、傷害総合保険・労働災害保険（使用者賠償責任条項）で構成されています。

(*2) 団体割引30%の他、過去の損害率による割引、役職員一括契約割引などを適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料です。引受保険会社によって割引率は変わります。

本制度は、全国中小企業団体中央会が契約主となり、損害保険ジャパン日本興亜、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険、あいおいニッセイ同和損害保険が引受保険会社となって募集します。

※損害保険ジャパンと日本興亜損害保険は平成26年9月1日に合併し、損害保険ジャパン日本興亜となりました。

詳細については、鹿児島県中小企業団体中央会
(099-222-9258)まで ご連絡下さい。



CONTENTS

| | |
|--|----|
| 特集 各組合で利用できる補助事業のご案内..... | 2 |
| 組合における決算期の事務手続きの手順と留意点..... | 8 |
| 中央会の動き..... | 10 |
| ● 組合事務局講習会を開催 | |
| ● 大隅地区における農林水産業の物流効率化対策について学ぶ研究会を開催 | |
| ● より良い仏壇をつくるためのヒントを学ぶ研修会を開催 ～鹿児島県川辺仏壇協同組合～ | |
| ● 「標準見積書」の作成方法を学ぶ研修会を開催 ～鹿児島県左官業協同組合～ | |
| トピックス..... | 12 |
| ● イッシン・フーズ・サプライ株式会社 経営革新計画承認 | |
| 新設組合紹介..... | 14 |
| ● 垂水市一般廃棄物処理業協同組合 | |
| ～垂水市の一般廃棄物処理業者が組織化により業務効率化を推進し経営強化を図る～ | |
| 教えてぐりぶー！組合運営..... | 15 |
| ● 第24回「組合役員と職員の兼務」について | |
| 業界情報..... | 16 |
| 平成28年1月 情報連絡員報告 | |
| 倒産概況..... | 18 |
| 平成28年2月 鹿児島県内企業倒産概況 | |
| 中央会関連主要行事予定..... | 20 |

最新の印刷技術と 環境保全の融合

- 竹紙印刷 ●抗菌印刷 ●3D印刷 ●ラベル印刷 ●軟包装資材(フィルム・ラベル)
- PP、PETなどの特殊素材への印刷 ●パッケージ・厚紙印刷 ●宣伝用印刷
- 事務用印刷 ●屋外広告 ●店舗・イベントブースデザイン施工 ●電子ブック
- Webサイト制作 ●レンチキュラー印刷【実用新案登録 第3143782号】
- MUD(メディアユニバーサルデザイン)に取り組んでおります。

WWW.UNICOLOR.JP

品質管理基準が厳格な製品へ対応の
高性能印刷品質検査装置を導入しました。



一般社団法人抗菌製品技術協議会 会員
協業組合 **ユニカラー**

本社 〒891-1231 鹿児島市小山田町7276-3
TEL (099) 238-5525 FAX (099) 238-5534



各組合で利用できる 補助事業のご案内

中央会では、組合等の組織化促進に加えて、組合員企業における経営の効率化、新製品・新サービスの開発と提供、販路拡大、人材育成、IT化の促進など、様々な課題の解決に向けた支援を行っています。

本特集では、組合の皆様が活用できる各種補助事業をご紹介します。

地域経済の発展のため、中央会の補助事業を是非ご活用下さい。

I. 平成28年度中小企業活路開拓調査・実現化事業

中小企業連携グループの“一歩その先”を応援!
～中小企業活路開拓調査・実現化事業～

新たな活路の開拓をはじめ、単独では解決困難なテーマ（生産性の向上、取引力の強化、海外展開、既存事業分野の活力向上、情報化の促進、技術・技能の継承等）について中小企業連携グループが、改善・解決を目指すプロジェクトを支援します。

◆プロジェクト支援のポイント◆

1 中小企業連携グループのアイデア・取組みを支援！（6/10補助）

- ★主役は、中小企業組合等を中心とした中小企業の連携グループ。
- ★連携グループで解決したい様々な課題への取組みについて、その解決手段を幅広く支援。
- ★プロジェクトの実施は、連携グループ自体の活性化にも貢献。

2 専門家等の活用で“一歩その先”へ！

- ★“一歩その先”へ踏み出すためには、学識経験者や専門研究機関の専門家などから「新風」を吹き込んでもらうとともに、様々なアイデアや情報を得ることが重要。
- ★プロジェクト委員会への専門家等の参画により、多様な知識に基づく助言、新たな糸口の発見が得られ、自分たちだけでは困難だった新たな活路の開拓や課題の解決を実現。

3 中央会が親身にサポート！

- ★中小企業連携の専門支援機関である中小企業団体中央会が、プロジェクトの事前準備活動から、実施段階、実施後のフォローアップや継続活動まで親身にサポート。

◆平成28年度 ここが変わります！ ～主な変更点～

1 販路拡大を幅広く支援します！

★展示会の開催を可能とするとともに、補助金額を引き上げます！

集客効果が高い場所で、開催時期・時間・場所・手法に工夫をこらした展示会の開催を可能とします。また、展示会等への出展及び開催ともに補助金額の上限額を5,000千円とします。
※対象となる展示会には、要件を設定しております。

2 取引力強化、生産性向上を目指す大規模事業を支援します！

★補助金額を引き上げます！

事業終了後3年間以内に「売上高が10%以上増加することが見込まれる」又は「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業については、補助金上限額を20,000千円とします。
※中小企業組合等活路開拓事業（展示会等出展・開催事業を除く）及び組合等情報ネットワークシステム等開発事業が対象です。

3 海外展開を支援します！

★海外旅費の運用を弾力化します！

海外市場をターゲットとした製品開発・流通経路の確立等が必要な事業に対応し、運用を改めます。
※対象範囲は、個別に審査委員会で判断します。



◆プロジェクト支援の内容◆ **中小企業組合等活路開拓事業** (展示会等出展・開催事業を含む)

中小企業連携グループが、自らまたはメンバーの新たな活路を見いだすための様々なプロジェクトを支援します。以下の類型のプロジェクトを実施することができます。

《調査研究型》

新分野に進出するための調査・研究、将来ビジョンの策定

《実用化研究型》

構想やビジョンをカタチにするため、試作開発や実証実験を通じて、実用化・具現化しようとするもの等

《展示会等求評型》

試作品や新製品を国内／海外の展示会等に出展、または開催して販路開拓戦略を構築するもの等

※これらの類型を組み合わせることで実施することにより、さらに効果的なものとすることも可能です。

・補助金額等・

【補助率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

① 中小企業組合等活路開拓事業

A型 (上限) 20,000千円

B型 (上限) 11,588千円

② 展示会等出展・開催事業

(上限) 5,000千円

※A型は、事業終了後3年間以内に「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

組合等情報ネットワークシステム等開発事業

中小企業連携グループやメンバーの活路開拓に資する情報システム開発等に係るプロジェクトを支援します。

① 基本計画策定事業

情報ネットワークシステムを構築する前提となる組合事業等の業務分析、計画立案、RFP(提案依頼書)策定等の調査研究のためのプロジェクト

② 情報システム構築事業

情報ネットワークシステムの構築、メンバー向け業務用アプリケーションシステムの開発、普及のためのプロジェクト



・補助金額等・

【補助率】

補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

A型 (上限) 20,000千円

B型 (上限) 11,588千円

※A型は、事業終了後3年間以内に「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

連合会(全国組合)等研修事業

全国地区の連合会(組合)等がその会員及び組合員等を対象として、具体的な課題解決や活路開拓の実現につながる検討等を内容とする研修プロジェクトを中心に支援します。

※所属員が15都道府県以上に存する団体が対象となります。



・補助金額等・

【補助率】

補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

(上限) 2,100千円

平成28年度の実施団体の募集及び
事業の詳細内容はこちら!



中央会 活路



<http://www.chuokai.or.jp/>

● 募集期間 ●

平成28年2月22日(月)～7月19日(火)

- ① 第1次締切: 平成28年3月22日(火) (17時必着)
 - ② 第2次締切: 平成28年4月25日(月) (17時必着)
 - ③ 第3次締切: 平成28年6月13日(月) (17時必着)
 - ④ 第4次締切: 平成28年7月19日(火) (17時必着)
- ※締切ごとに、審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります。



詳細については、お気軽に中央会指導員までお問い合わせください。



Ⅱ. 平成28年度小規模事業者組織化指導事業

取 引 力 強 化 推 進 事 業

中小企業・小規模事業者の連携による取引力強化促進を図るために実施する、共同販売・宣伝、組合員の事業・企業紹介等のための組合が行うホームページやチラシの作成等、共同事業の活性化・組合員の受注促進等の取り組みに対して助成します。

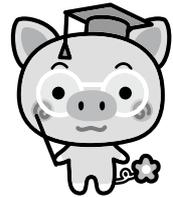
1. 補助対象となり得る取組事例のイメージ

- ・ 販促用チラシの作成、配布
- ・ 商品パッケージ（包装）の改良
- ・ ネット販売システムの構築
- ・ 新商品の開発
- ・ 販促品の製造
- ・ 市場調査

本事業については、各都道府県中央会が受託して実施します。
 詳細が決まり次第、改めてご案内しますので、是非ご活用ください。

2. 補助対象者、補助金額、補助率等

- (1) 補助対象者：構成員の1/2以上が小規模事業者である組合等
- (2) 補助金額：500千円（1組合等あたり下限100千円以上）
- (3) 補助率：補助対象経費の2/3
- (4) 補助対象経費：次の経費内容で、下記①～③の条件をすべて満たすもの



謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役務費、通信運搬費、委託費

- ① 使用目的が本事業の遂行に必要なものと明確に特定できる経費
- ② 交付決定日以降に発生した金額が確認できる経費
- ③ 証拠資料等によって金額が確認できる経費

3. 補助対象の実施期間

補助金交付決定日から平成29年2月まで（予定）

これが 鹿児島 の 芋焼酎。

大口酒造株式会社

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。
 鹿児島県伊佐市大口原田643 TEL. 0995-22-1213(代) 妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので、気をつけましょう。



Ⅲ. 消費税軽減税率対応窓口相談事業

消費税軽減税率対応窓口相談等事業

平成29年4月から消費税軽減税率制度が導入される予定です。導入に当たっては、小売業や卸売業等の中小・小規模事業者にとって、納税事務や商品管理における事務負担の増大が見込まれます。

そこで、消費税軽減税率制度を円滑に実施するため、中小企業団体等と連携して、講習会・フォーラムの開催、相談窓口の設置や巡回指導型専門家派遣を通じたきめ細かいサポート、パンフレット等による周知等を行います。

また、税制抜本改革法（平成24年法律第68号）において、消費税率の引上げが規定されているため、転嫁対策窓口相談等も併せて実施します。

1. 事業イメージ

① 普及啓発等

パンフレット等の作成・配布やメディア等を通じた広報を行い、万全の普及啓発を行うとともに、中小企業団体や認定経営革新等 支援機関等と連携して講習会等を開催する。

② 巡回指導型専門家派遣

事務負担が増大する個別事業者へのきめ細かい対応を実施するため、専門家が出張し、指導・助言を行う。

③ 相談窓口の設置

中小企業からの消費税軽減税率制度等に関する相談に対応するため、中小企業団体等と連携して相談窓口を設置する。

④ 講習会の実施

消費税軽減税率制度等に対応するための事務手続きや方策等について周知徹底を図るため、中小企業団体や認定経営革新等 支援機関等と連携して講習会等を開催する。

2. 成果目標（事業全体）

中小企業団体と連携し、全国約2,300箇所に相談窓口を設置し、講習会等を行うことにより、中小企業・小規模事業者が円滑に消費税軽減税率制度に対応することを目指します。

3. 補助率：10/10



IV. 鹿児島県中小企業団体中央会実施事業

中小企業連携組織等支援事業 及び 各種組合運営支援

《個別組合に対する支援》

《全体講習会》



経営強化・運営改善研究会



個別組合に対する支援として、経営強化や地域資源振興、IT化促進支援など組合個別のオーダーメイド型の研修会を実施している。



創業・起業セミナー

全体講習会として、労務管理やマイナンバーの概要から商品デザインなど幅広いテーマを取り上げ、紹介している。

本会では、上記のような各種講習会の開催のほか、組合からの要望に応じて、中央会職員が総会や理事会等の場に出席し、組合運営のアドバイス、法律・定款の説明、共同事業の進め方の支援等を行っています。ご要望がありましたら、担当指導員にお気軽にご相談ください。



【お問い合わせ】 中央会 組織振興課

TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

なんぎん法人WEBサービスで時間の有効活用を！

簡単

インターネットに接続できるパソコンがあればすぐにご利用いただけます。

経済的

月間基本手数料は低コストです。振込手数料も窓口振込よりお安くなります。

便利・迅速

オフィスに居ながらリアルタイムに「残高」や「入出金明細」をご確認いただけます。

安全

万全なセキュリティでお客様の大切な情報を守ります！



なんぎん法人WEBサービスのお問い合わせは

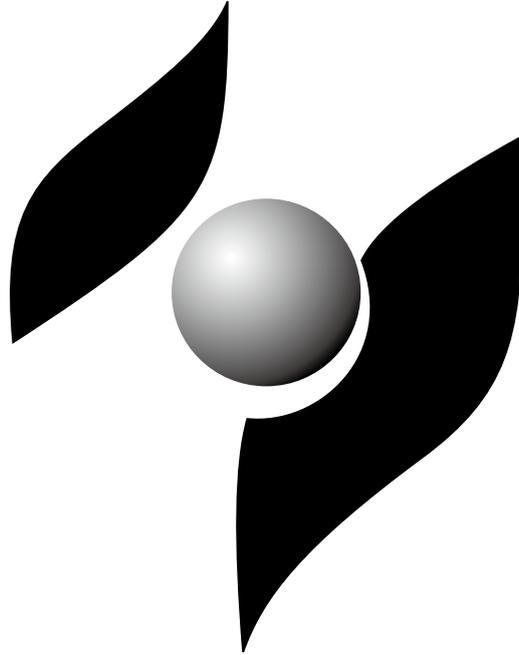
☎0120-273-373

受付時間 平日9:00~17:00
ただし、銀行休業日は除きます。

南日本銀行
http://nangin.jp/

サービス内容

- ◆残高照会
- ◆入出金明細照会・振込入金照会
- ◆都度指定の振込・振替
- ◆でんさいネット
- ◆税金・各種料金払込
- ◆給与(賞与)振込
- ◆預金口座振替(K-NET)
- ◆総合振込



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイナーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

鹿児島支店

〒892-0842 鹿児島市東千石町1-38

TEL: 099-223-4101

<http://www.shokochukin.co.jp/>



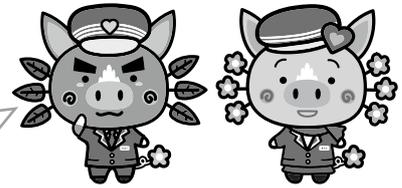
人を思う。未来を思う。

商工中金

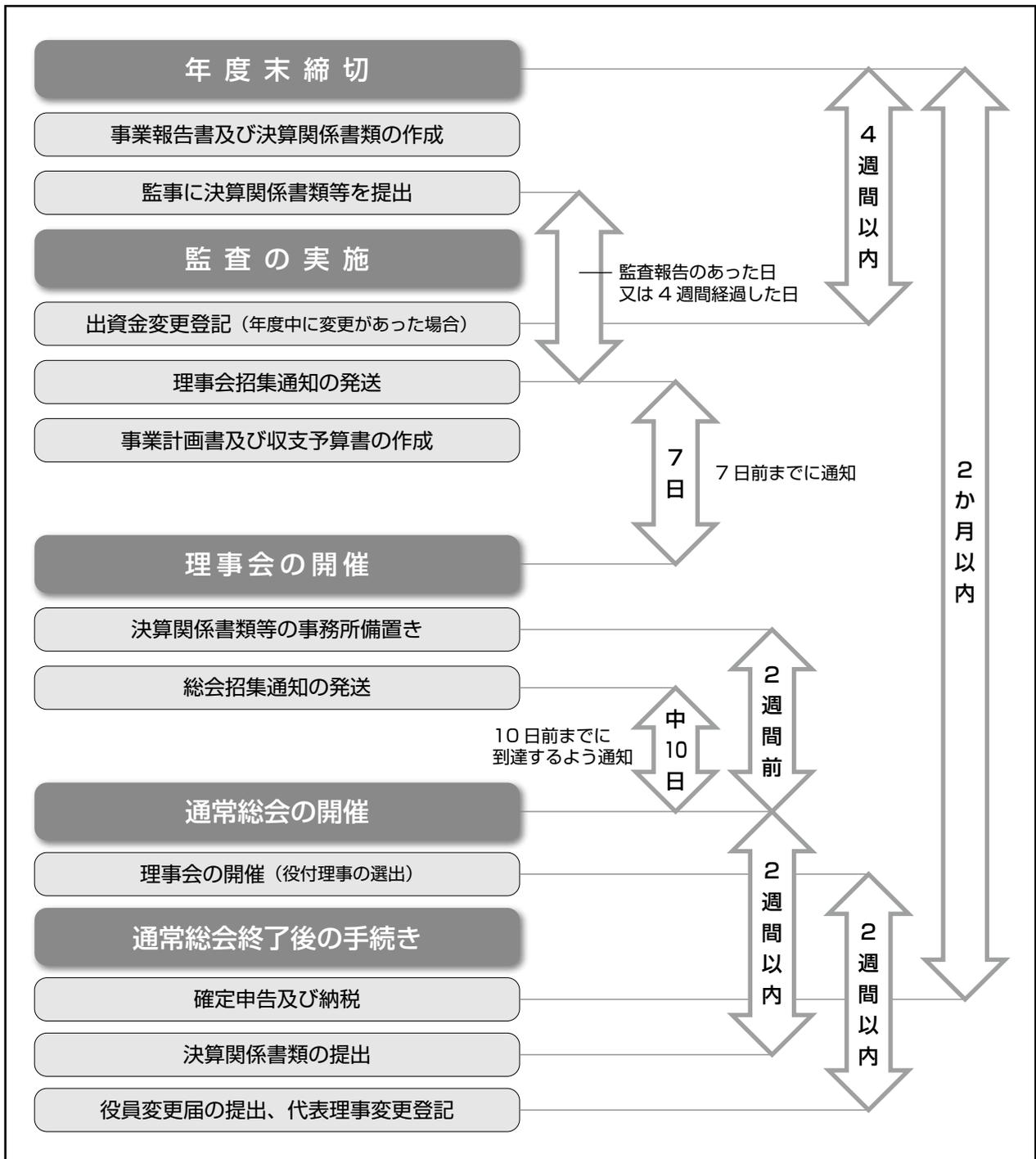


組合における決算期の事務手続きの手順と留意点

組合が決算期を迎えるにあたり、組合事務局が留意しておかなければならない、決算整理から通常総会開催までの一連の事務手続きの手順及び関連する各種届出等のポイントについてご案内します。
分からないことがあったら中央会の指導員に聞いてほしいぶ〜。



【事務手続きの流れ】





【事務手続きの留意点】

| 事務手続き | 留意点 |
|--|---|
| 年度末締切 | <p>正確な財務諸表作成のため、必要な決算整理手続き等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱退者の出資金を未払金に振り替える。 ・ 棚卸表作成、帳簿整理、元帳等の締切 ・ 組合員の移動状況を確認し、組合員名簿を整備する。 |
| 事業報告書及び決算関係書類を作成 | <p>組合会計基準に沿った事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案又は損失処理案を作成する。</p> |
| 監事に決算関係書類等を提出 | <p>監事に決算関係書類等を提出し、監査を依頼する。</p> |
| 監査の実施 (※会計監査の権限のみを有する監事による監査の場合) | <p>監事は、会計帳簿や決算関係書類に誤りや記載漏れ等がないか、剰余金処分案又は損失処理案が法令及び定款に適合しているか等に留意して監査を実施し、理事に監査報告書を提出する。 ※会計監査の権限のみを有する監事は、事業報告書を監査する権限がないことを監査報告書に明記する。</p> |
| 出資総口数及び払込済出資総額の変更登記 | <p>年度末から<u>4週間以内</u>に法務局へ申請する。 ※年度中に変更があった場合のみ。</p> |
| 理事会招集通知 | <p>理事会開催の<u>1週間以上前</u>に通知する（定款変更により短縮可能）。 なお、理事全員の同意があれば招集手続きの省略が可能。</p> |
| 事業計画書及び収支予算書を作成 | <p>組合会計基準を参考に事業計画書及び収支予算書を作成する。</p> |
| 理事会の開催 | <p>監査を受けた決算関係書類等の承認、通常総会の開催日時及び場所、通常総会提出議案について審議する。</p> |
| 決算関係書類等の事務所備置き | <p>事業報告書及び決算関係書類を通常総会開催日の2週間前までに主たる事務所に備え置く。</p> |
| 通常総会招集通知を発送 | <p>通常総会開催の<u>10日以上前</u>までに到達するよう組合員に発送する（定款変更により短縮可能）。 ※総会資料を同封する。</p> |
| 通常総会の開催 | <p>事業年度終了後、<u>2月以内</u>に開催する。 （定款変更により3月以内に変更可能）</p> |
| 理事会の開催 | <p>通常総会で役員改選を行った場合、理事会を開催し代表理事等役付理事を選出する。</p> |
| 通常総会終了後の手続き | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総会議事録の作成 ・ 剰余金処分又は損失処理による振替処理 ・ 出資金（未払持分）の払い戻し ・ 利用分量配当、出資配当の支払い |
| 確定申告及び納税 | <p>通常総会で決算確定後、決算日から<u>2月以内</u>に申告・納税を行う。</p> |
| 行政庁への決算関係書類等の提出 | <p>(1)決算関係書類（通常総会終了後、<u>2週間以内</u>） (2)役員変更届（役員変更後、<u>2週間以内</u>） (3)定款変更認可申請書（総会終了後、速やかに）</p> |
| 代表理事変更登記 | <p>代表理事就任後、<u>2週間以内</u>に申請する。 ・ 重任の場合も登記が必要。 ・ 交代した場合は、印鑑届も必要。</p> |
| その他変更登記 | <p>定款変更の内容が組合名称、地区、公告方法、事務所の所在地など登記事項である場合は、定款変更認可書到達後<u>2週間以内</u>に申請する。</p> |



組合事務局講習会を開催

2月9日、鹿児島市の「ホテルパレスイン鹿児島」で、組合事務局講習会を開催した。

「お茶一杯から始まった“はとバス”の経営改革」と題し、株式会社はとバス 元社長の宮端清次氏が講演を行った。

元東京都交通局長の宮端氏は、4期連続赤字で倒産寸前の「はとバス」社長に就任後、攻めのコスト改革と全社員が危機感と使命感を共有する意識改革を断行した。その結果、初年度で黒字化を達成し、その後わずか4年で累積欠損を解消するなど同社をV字回復させた経歴を持つ。

講師は、「はとバスの経営再建において、最も重要であったのはいかにしてお客様に選んでいただくかであった。社長就任後、新たな経営方針として“お客様第一主義”を打ち出し、全社員に徹底させた。また、より良いサービスを提供するためには、直にお客様と接する社員の育成・資質向上を図ることが重要で、現場に重点を置く“現場重点主義”を取り入れた。」と自身が実践した経営改革を事例に講演を行った。



大隅地区における農林水産業の物流効率化対策について学ぶ研究会を開催

2月9日、鹿屋市の「ホテルさつき苑」で、大隅地区の農林水産業者及び運送業者を対象に、異業種間連携研究会を開催した。

最初に、「物流の環境変化と効率化への取り組み」と題し、流通経済大学物流情報学研究所 教授の矢野裕児氏が基調講演を行った。

講師は、「従来の物流環境はトラック輸送比率が高く、時間指定などの厳しいサービス水準にも対応していた。また、非効率な要求であっても安い運賃で輸送手段を確保できていた。しかし、昨今はドライバーの不足や環境問題、リスク対応等様々な問題に直面しているため、それらに考慮したロジスティクスシステムの再構築が必要とされている。」と述べ、「今後、物流の効率化を図るためには組み合わせによる業務効率化、共同化の進展、輸送効率を上げるための情報の共有、商品、物流特性によって細かく機械化と人手を選択する必要がある。リスク対応力の強化、復元力のあるシステム、ネット販売の視点からオムニチャネルへの対応が求められる。」と今後のロジスティクスについて提案した。

引き続き行われた意見交換会では、昨今の運送業界を取り巻く環境の変化や運送事業者が抱えている課題、今後の展望等について活発な議論が交わされた。





より良い仏壇をつくるためのヒントを学ぶ研修会を開催 ～鹿児島県川辺仏壇協同組合～

1月30日、南九州市で鹿児島県川辺仏壇協同組合（久保純一理事長）を対象に、「より良い仏壇づくりのための仏教理解」と題し、小企業者特別講習会を開催した。

講師に浄土真宗本願寺派西本願寺清南出張所の上廣城司住職を招聘し、より良い仏壇をつくるためのヒントについて学んだ。

講師は、近年の宗教離れ（信仰心の薄れ）と自己中心的な考えを持つ現代人への危機感を訴え、家族の結びつき、ひいては家の中心たる仏壇の重要性を説いた。その上で、仏壇製造に携わることは喜ぶべきこととし、組合員の製作意欲を大いに高揚させた。また、「最近核家族化やマンション住まいの増加等ライフスタイルが変化してきているので、これに即した形や色も研究する必要がある、現代人が忘れつつある『感謝』の気持ちを毎日意識できるような仏壇製造、販売に取り組んでほしい。」とアドバイスした。組合員は一様に仏壇製造に携わる自負を新たにするとともに、消費者への提案方法について考えるきっかけとなった。



「標準見積書」の作成方法を学ぶ研修会を開催 ～鹿児島県左官業協同組合～

2月8日、鹿児島市で鹿児島県左官業協同組合（瀬戸順一理事長）を対象に、「法定福利費を別枠計上する『標準見積書』の作成にあたっての留意点」と題し、小企業者特別講習会を開催した。

講師に社会保険労務士の山野高廣氏を招聘し、「標準見積書」の概要と作成上の留意点について学んだ。

講師は、「近年、建設産業では、公平で健全な競争環境を構築するとともに必要な人材を確保するため、社会保険等の未加入対策に力を入れている。本対策を進めていく上では、法定福利費の確保が重要であるが、従来の取引慣行では、法定福利費がどのように取り扱われているのか分かりにくかった。そこで、中小企業者が社会保険等の加入に必要な金額をしっかりと確保できるようにするために、下請企業が元請企業に対して提出している見積書を従来の総額表示によるものでなく、その中に含まれる法定福利費を別枠計上する『標準見積書』とする動きが一般的になりつつある。」と説明し、法定福利費の算出方法及び「標準見積書」の作成における留意点について解説を行った。



弊社はおかげ様で60周年を迎えます

株式会社 近畿日本ツーリスト九州

個人旅行・グループ旅行
何なりとご相談下さい

近畿日本ツーリスト

鹿児島支店 支店長 藤本 邦夫

〒892-0828

鹿児島市金生町4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル3F

TEL: 099(223)3205 FAX: 099(239)8159

営業時間：平日9：30～17：15 土日祝休み



イッシン・フーズ・サプライ株式会社 経営革新計画承認 ～新店舗出店等に伴う収益向上とアゴ肉等地域資源を活かした新商品の開発・販売～

イッシン・フーズ・サプライ株式会社（鹿児島市・河野真也社長）は、2月9日付けで鹿児島県知事から経営革新計画の承認を受けました。

同社は、平成25年5月、鹿児島市内のマルヤガーデンズ内に特色あふれる惣菜店を開業しました。今月、新たに「イオンタウン始良」に出店しましたが、始良市の魅力あふれる素材を活かした商品開発を行うことで、地域一次産業の振興発展や収益基盤のさらなる強化を目指しています。

このたび、中央会から経営革新計画の承認制度の説明を受け、「自社のさらなる経営力向上に加えて、地域の活性化に大きく貢献したい」との強い想いから、即座にチャレンジを決意しました。同社のこれまでの取り組みや経営革新計画策定までの経緯等について紹介します。

1. 創業のきっかけと特色あふれる店舗づくり

河野社長は、県内の高校を卒業後、全国有数の精肉チェーン店に就職し、将来の独立開業を夢に描きつつ、新店舗の開発や運營業務に従事した。

平成24年の帰鹿後は、兄の経営する精肉店を手伝う傍ら、開業に向け店舗選定等具体的な準備に着手した。

このような中、縁あって㈱丸屋本社よりマルヤガーデンズ地階の惣菜店出店への強い要請を受けた。原料調達等に際しては、兄の精肉店をはじめこれまで前職で培ってきた豊富な人脈から協力を得て、平成25年5月に「肉食採旬issin」の商号で開業した。

開業当初は、仕入れから製造・販売まですべてを社長夫妻が中心となって行うことで、品揃えの要望などお客様の声がすぐに反映される店づくりに努めた。

また、同社の惣菜には、主に地元産の肉や野菜を使用することで地域農畜産物の需要拡大に努めるとともに、核家族化や高齢化に伴い、一つでも気軽に買える雰囲気づくりに努めたところ、中高年の女性客を中心にリピーターは急増している。

なお、同社の特色あふれる取り組みは以下のとおりである。

▷ ショーケースの撤廃による裸売りの実施

気軽に買うことができる雰囲気を作るため、惣菜店で多く見られるショーケースをあえて導入せず、実際にお客様に商品を五感で感じながら購入していただくこととしている。

▷ 会話等を重視した接客術

当店では、「こんにちは」「こんばんは」など日常的でフレンドリーな挨拶を心掛けることで、お客様と距離感を緊密にし、再度来店したくなる店舗作りに努めている。

▷ ヒット商品(定番商品)の開発

現在の定番商品は、①県産素材と塩を絶妙





にブレンドした「手羽唐」、②吹上町産のじゃがいもを使用した「黒豚コロッケ」、③バラエティあふれるラインアップの「照り焼きチキン」の3アイテムである。これらは夕方時間帯には売り切れることが多い。製造から販売までの時間が短いため、無添加製法が可能なことも当社の大きな特徴である。



2. 経営革新計画の内容と想定される効果

株式会社設立を果たした平成27年6月、イオン(株)本社から、「イオンタウン始良」への出店要請を受けた。イオンタウン始良は、始良市に初めて開業する本格的な郊外型ショッピングセンターであり、県内外から多くの集客が見込まれている。

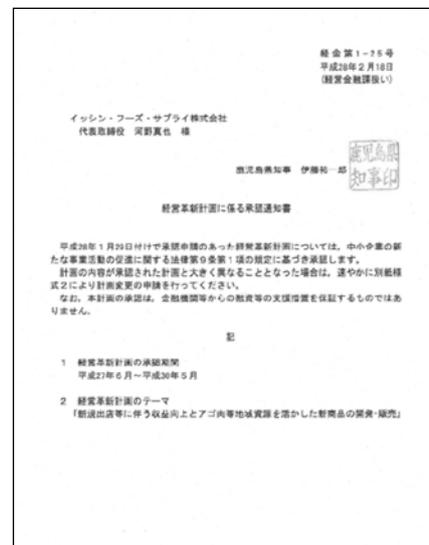
同店では、「アゴ肉」など始良市ならではの素材を活かした新商品開発にも取り組むこととした。一例として、「あごめし」や「レトルトパウチのコロコロ焼き」などの商品化を行うことで、地元素材の普及拡大と一次産業のさらなる振興発展に貢献していく予定である。

また、これまで度々鹿児島市内の企業等から大口の配達注文を受けたことがあったが、現状の設備や人員では対応が困難なためお断りした経緯があり、大きな機会損失となっていた。

このような課題を解決するために、近い将来、鹿児島店と始良店のおおむね中間地点に適切な施設を賃借し、集中調理設備（セントラルキッチン）を設置する予定である。セントラルキッチンの運用によって各店舗の製造部門が補完されることで、経営合理化を促進していくとともに、広範囲エリアへの大口仕出し配達にも適切に対応できる見込みである。

また、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）の大筋合意を受け、今後農業分野を中心とする影響が懸念されている。このような中、高収益で国際競争力のある国産ブランド作物の育成が急務となるが、当社では、特色ある取り組みを行う一次産業者と連携の上で新商品の共同開発に着手するなど、県産農畜産物の付加価値向上にも積極的に取り組んでいる。

今後とも、「攻めの農業」を目指す県内農業者と強固な連携体を構築することで、一次産業のさらなる振興に大きく貢献していく方針である。



《イッシン・フーズ・サプライ株式会社の概要》

- 代表取締役：河野 真也
- 従業員数：13人
- 事業：食料品製造業
- 所在地：鹿児島市呉服町6-5（マルヤガーデンズ地下1階）
TEL&FAX：099－223－2914



新設組合紹介「垂水市一般廃棄物処理業協同組合」 ～垂水市の一般廃棄物処理業者が組織化により業務効率化を推進し経営強化を図る～

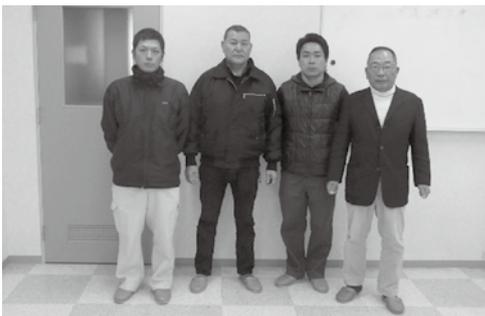
平成28年2月1日、垂水市の「垂水市環境センター」で、垂水市一般廃棄物処理業協同組合（発起人代表 木場光氏）が創立総会を開催した。

本組合は、垂水市の一般廃棄物処理業者4社により、一般廃棄物収集運搬の共同受注を行うことを主目的に組織化された。

垂水市は、人口減少が著しく、主要産業の農林水産業も伸び悩む中で、同市からごみ等の収集運搬業務を市内の一般廃棄物処理業者4社がそれぞれ受託しその役割を担っているが、今後一層業務の効率化を図る必要性に迫られていることから、これまで個々で活動していた業者が一致団結して組合を設立することになった。

初代理事長となった木場光氏は、「廃棄物の収集運搬の受注体制を整備し、循環型社会の一端を担う使命と責任を明確にして、地域に密着した事業の展開と業界の健全な発展に寄与していきたい。」と抱負を述べた。

なお、本組合は、2月8日付けで鹿児島県知事認可となり、2月12日に設立登記をした。



【組合プロフィール】

名 称：垂水市一般廃棄物処理業協同組合
所 在 地：鹿児島県垂水市下宮町118番地
理 事 長：木場 光
組 合 員 数：4 人
地 区：鹿児島県垂水市



組合設立をはじめ、運営に関することなど
どんなことでもお気軽に
中央会にご相談ください。



うまひの証
SAKUMA SHOCHU
さつま白波は様々な厳しい品質基準に合格しています。
地理的表示「薩摩」及び品質を保證するマークについてはホームページでもご紹介しています。
飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。お酒は楽しく適量を。
薩摩酒造株式会社

新登場
KURO SHIRANAMI

薩摩焼酎
黒白波

薩摩焼酎



ほの甘く、
香り立つ。

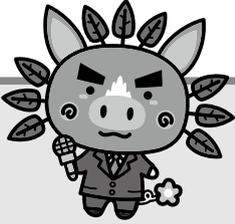


教えてぐりぶー！組合運営

第24回「組合役員と職員の兼務」について

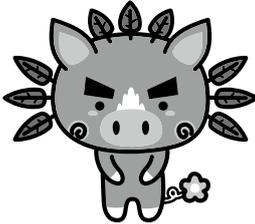


組合の職員（事務局長等）が役員を兼職することは可能でしょうか。



はい！お答えします！

- ◆ 中小企業等協同組合法第 37 条第 1 項では、「監事は、理事又は使用人と兼ねてはならない。」との規定があります。
- ◆ 組合の使用人（職員）と監事が兼務できない理由は、組合と雇用関係にある職員は、理事の監督下、組合事務を執行する立場にあるため、両者を兼職することで業務の適性を阻害することとなるからです。
- ◆ 一方で、職員と理事が兼職することは差支えありません。例えば、「専務理事 兼 事務局長」といった肩書を有し、役員としての委任関係と職員としての雇用関係を同一人が締結している例は、広く見られます。



詳しいことは、中央会指導員に相談してほしいぶ～



業界情報 (平成28年1月情報連絡員報告)

製造業

【味噌醤油製造業】

鹿児島では珍しく大雪に見舞われた日もあり、冬らしい気候の1月であった。そのお陰か、鍋物需要を中心に動きがあり、停滞気味のなか昨年並みで推移した。

【酒類製造業】

(平成27年12月分データ) (単位kℓ・%)

| 区分 | H26.12 | H27.12 | 前年同月比 | |
|------|-----------|-----------|---------|-------|
| 製成数量 | 24,018.9 | 17,944.5 | 74.7 | |
| 移出数量 | 県内課税 | 7,489.1 | 6,527.1 | 87.2 |
| | 県外課税 | 8,884.7 | 8,979.8 | 101.1 |
| | 県外未納税 | 4,093.2 | 3,603.5 | 88.0 |
| 在庫数量 | 244,776.0 | 248,400.6 | 101.5 | |

【漬物製造業】

寒波や雪の影響もあってか、売上が減少した。現在漬込み中の干し大根や高菜に雪害が発生し、原料不足が懸念される。

【蒲鉾製造業】

今年は正月の帰省客が例年より少なく、また24日、25日の大雪で交通機関が麻痺したため、出荷・販売に大きく影響がでた。売上は前年同月比マイナス9%のダウンである。

【鯉節製造業】

原料の鯉は145～155円/kgで昨年とほぼ同じ価格で推移していたが、カビ付け業種では高い原料での製品化で収益は減少している。また、雇用人員も外国人技能実習生の減少により減少傾向にある。

【菓子製造業】

正月や成人の日などもあったが、昔ながらの祝い菓子等の風習が少なくなってきたため、高級商品もあまり出ることがなく、売上は減少傾向にある。

【茶製造業】

1月の売上高は前年同月比146%であった。なお、共販実績は前年同月比98%であった。

【本場大島紬織物製造業 (奄美地区)】

1月の大島紬生産反数は270反であった。前年同月は290反であり、20反の減となった。

【木材・木製品製造業】

木材市場における原木素材・製材製品共に、需要が乏しいためか、入荷そのものが減少傾向にある。要因の一つとして、木材を巡る需要先の多量多角化によるものが考えられるが、住宅建築用としての製材製品需要が著しく低迷していることも一因と言える。実状は、低価格で限定必要量の取引に徹して、先の見えない厳しい需給関係を何とか打破しようと苦戦しているところである。

【木材・木製品製造業】

年明け後の市況は、木材・建材とも買い急ぎは見られないが、消費増税前の駆け込み需要への期待感もあり、比較的明るいムードが漂っている。また、評論家による今年の全国の新設住宅着工予想は、90万戸を超えるだろうとのことであり、堅調な動きが予想される。新国立競技場をはじめ、オリンピック施設に木材がふんだんに使用されるというニュースが年始に駆け巡ったが、業界においては悦ばしいことである。本年が良い年となることを期待する。

【生コンクリート製造業】

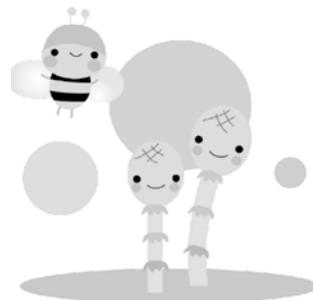
出荷量105,839立米 (対前年比75.3%)。特に減少した地域は、鹿児島、串木野、川薩、始良伊佐、垂水桜島、大隅、種子島、屋久島、奄美南部、甕島、沖永良部、喜界島である。特に増加した地域は、宮之城、南隅、奄美大島である。官公需54,840立米 (対前年比65.0%)、民需50,999立米 (対前年比90.8%)。民需が5カ月ぶりに対前年比100%を切った。官公需については、引き続き低迷が続いており、今月は65.0%であった。なお、今月分は降雪の影響も多少あったのではないかと考えられる。

【コンクリート製品製造業】

1月度の出荷トン数は13,133トン、前年同月比は81.4%であった。南薩地区のみ前年同月より増加しており、他地区は減少となった。特に始良・川薩地区は前年同月比60%となっている。1月度の受注も前年同月比70%であり、業界の厳しい状況に変わりはない。

【印刷業】

新年会時に、組合創立60周年記念式典及び祝賀会を同日開催した。東京の連合会も今年度 (平成27年度) 60周年を迎えており、全国的に60周年を迎えるところが多い。組合の還暦を機に、時代に合った組織として存続できるよう取り組んでいきたい。





非製造業

【卸売業】

閑散期ながら全般的に前年より増収傾向にある。寒暖の変化が大きく雪にも見舞われ、急な受注への対応が困難となり、機会損失が発生した。地元企業の卸団地からの転出、代わりに他県企業の進出により同業種の競争激化が見込まれる等、環境は厳しくなっている。受注の見通しが不透明な中、人材の確保が難しい。

【水産物卸売業】

魚市場再整備計画の実施に伴い、競り場・店舗等が一部仮設市場棟へ移転した。今後6年間にわたり、建築工事が行われる。

【燃料小売業（LPガス）】

1月の輸入原料価格は、12月比115ドルの大幅低下となった。中国をはじめとした原油需要の減少があるにも関わらず、石油輸出国機構の減産見送りに加え、アメリカの備蓄石油の放出といくつもの低下要因が重なった結果と思われる。仕入れ価格は下がるが、暖冬による影響は大きく、ガスの大幅な需要減になっており、景況はやや悪化していると思われる。

【中古自動車販売業】

新春を迎え、イベント企画等により、動きが出てきたようだ。しかしながら、半ばを過ぎてから動きが鈍くなってきた。前年度より、非常に厳しい状況である。今後の需要期に期待したい。

【青果小売業】

前月比78.59%、前年同月比93.09%であった。

【農業機械小売業】

業界においては「攻めの農業」実現のため、農業者の経営発展に貢献する機材の提供、購買層のニーズに合った農機を提供していく等、日本農業発展の下支えをしていく方向でまとまっている。農材・農業の構造改革が進められる中、現況を乗り越えられるかが心配である。

【石油販売業】

原油市場は、景気と需給の循環というメカニズムにおいて、景気減速と需要減退・供給過剰の状態が続いている。小売業界においても需給が緩み競争激化が続いている。とりわけ季節商品である灯油は、1月に入り寒波の襲来で漸く潤いを見せた。

【商店街（霧島市）】

商店街の売上動向は、前年同月比と同等程度であった。今月に入り寒気が戻ってきたせいか、衣料関係の店舗は若干動きが出てきたようである。また、通り会連合会も2月からのShow-1グルメグランプリの受入れ準備や第2回国分まちゼミの事前説明会等の準備に追われ、慌ただしく過ごしている。

【商店街（薩摩川内市）】

全体的に商店街の景況は、良くない印象である。

【サービス業（旅館業/県内）】

今年の正月休み期間が例年よりも短かった影響で、宿泊客が元旦前後の日にしき集中せず、この期間としてはだいたい少なかつた印象である。新年会等の宴会も件数・予算等が例年より少ない傾向で、余り振るわなかつたようである。

【美容業】

1月は大幅に売上が落ち込んだ。来店入客数の激減と低価格志向によるもので2月を予想すると一層厳しい経営状況を強いられる見通しである。

【旅行業】

旅行業にとって厳冬期の1月であるが、昨年に比べ国内企画商品等の東京・TDR方面の家族旅行が海外テロの影響で増加し、企業等の出張関係も改善の兆しが見られた。しかし、月末の大雪の影響でフライトキャンセル等があり、販売額が減少した。個々の事業所によっては、インバウンド関係の取扱事業が伸び、バス等の輸送関係が明るい状況である。観光庁観光産業課より、貸切バスによる企画旅行における安全確保の徹底についての通知を受け、組合員に周知徹底を図った。なお、1月の集客販売状況は、前年同月比104.0%であった。

【建築設計監理業】

新年を迎え、公共事業の建築設計の発注は一段落したが、現在手持ちの業務で多忙を極めている状況である。既に来年度の見積り等の依頼が舞い込んでおり、ぜひ予算化していただきたいものである。

【自動車分解整備・車体整備業】

大雪の影響があったため、チェーンやスタッドレスタイヤが良く売れた月となった。

【電気工事業】

年度末が近づき官庁工事の工期が迫り、やや技術者不足の会社もみうけられる。太陽光発電設備も少し下火にはなっているが、まだまだ続きそうである。

【造園工事業】

昨年の今頃と比較して造園業に関する剪定業務の入札件数が減少しているとの声を耳にする。事実建設新聞に載る工事件数も減った要因として、予算額の減少に加えて労務単価の引上げが影響しているのではないかとと思われる。

【建設業（鹿児島市）】

組合員の殆どが公共事業に依存している中、県・市における発注工事が前年同月比と比べ、激減している現況から経営維持に苦慮している。また、災害対応の担い手育成・確保などに必要な利潤を確保するため、各機関に対して適正な利潤を確保できるような予定価格の設定を要望しているところである。

【貨物自動車運送業】

1月に入り、原油価格の下落等でかなり軽油の価格は下がってきた。また、トラック運送業界を取り巻く環境は、人材不足、環境問題など今年も非常に厳しい状況が続くものと思われる。

【運輸業（個人タクシー）】

正月や新年会等もあり、利用客が多く好調であった。

【運輸・倉庫業】

食料品は例年並みで推移したが、雑貨は低調な荷動きであった。大雪の影響で九州高速道路が通行止めになり、上り下りとも車両が動けずに延着し、その後の影響も大きかった。燃料価格は、安定して下げ基調で推移している。



平成28年2月 鹿児島県内企業倒産概況

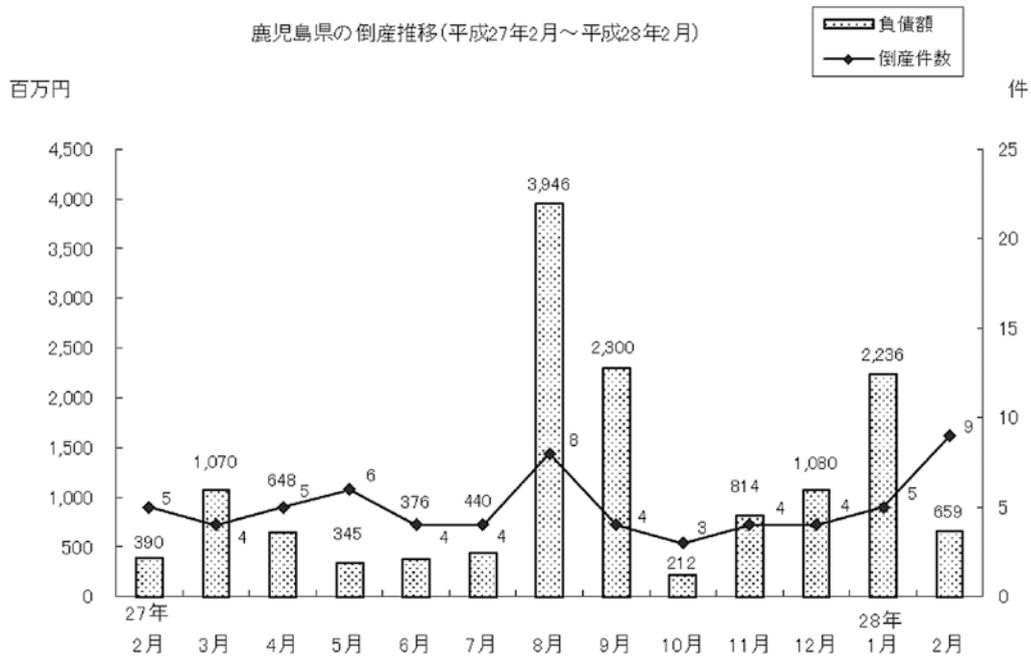
(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)

(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数9件 負債総額6億5,900万円

〔件数〕前年同月比4件増 〔負債総額〕前年同月比69.0%増

鹿児島県の倒産推移(平成27年2月～平成28年2月)



【ポイント】～負債総額・件数ともに前年同月を上回った～

- ・ 2月の倒産件数は前月を4件上回る9件であった。
- ・ 地域別でみると鹿児島市6件、南九州市2件、肝属郡1件であった。
- ・ 倒産の態様で見ると9件すべて破産であった。

【各要因別】

- ・ 業種別では、「建設業」1件、「製造業」1件、「卸売業」1件、「小売業」4件、「サービス業」1件、「その他」1件。
- ・ 主因別では、「販売不振」9件。
- ・ 資本金別では、「100万円以上1,000万円未満」7件、「1,000万円以上5,000万円未満」2件。
- ・ 負債額別では、「1,000万円以上5,000万円未満」2件、「5,000万円以上1億円未満」5件、「1億円以上5億円未満」2件。
- ・ 態様別では、「破産」9件。
- ・ 業歴別では、「5年以上10年未満」1件、「10年以上15年未満」1件、「15年以上20年未満」1件、「20年以上30年未満」4件、「30年以上」2件。
- ・ 地域別では、「鹿児島市」6件、「南薩地区」2件、「大隅地区」1件。



【今後の見通し】

2月の倒産件数は前月より4件増加の9件、負債額10億円超の大型倒産がなかったこともあり、負債総額でみると前月を大幅に下回る結果となった。

2月の倒産を業種でみると9件のうち4件が小売業であった。そのうち2件は即金回収となるラーメン店と持ち帰り弁当店であり、資金回転がはやく売り上げが落ち込んだとしてもただちに資金繰りに窮するような業種ではないものの、資金力のある大手の進出や、比較的新規参入が容易な業種であることを理由とした新規参入業者との競合で長期に及んで売上が停滞したことが一因としてあげられる。飲食店などは例年2月に売上が落ち込む傾向が強く、今後も体力が疲弊した業者による廃業を含めた事業停止が増加する可能性もある。

依然、鹿児島県の基幹産業の一つでもある製茶業2社が倒産となった。平成27年以前に事業自体は停止していたものの近年の茶相場の低迷が生産者に及ぶ影響は大きいことを裏付ける結果となっており、製茶業並びに茶の卸売業者の動向なども今後注目される。1～2月の実績が計画通りに進捗しなかった卸、小売業者にとっては季節の変わり目となる年度末にかけて、新たな商品を手当てするだけの体力に乏しいケースも予想されるところであり、悪循環に陥る可能性もある。3月以降は年度末工事を確保できない建設業界においても淘汰が進む可能性があり、倒産件数が沈静化すると判断する材料には乏しく、逆に増加する可能性もある。

平成28年2月企業倒産状況（法的整理のみ）

| 企業名 | 業種 | 負債総額 (百万円) | 態様 |
|-----------|---------------|---------------|------------------|
| (有)A | 美容材料卸 | 46 | 破産 |
| (有)M | 酒類卸 | 56 | 破産 |
| (株)K | シロアリ駆除 | 50 | 破産 |
| M(有) | 健康補助食品販売 | 190 | 破産 |
| (株)K | 太陽光発電システム施工販売 | 54 | 破産 |
| (有)W | ラーメン店経営 | 120 | 破産 |
| C(有) | 製茶 | 61 | 破産 |
| S(有) | 製茶 | 62 | 破産 |
| (有)F | 弁当小売 | 20 | 破産 |
| 9件 | | | 6億5,900万円 |



中央会関連主要行事予定

第58回中小企業団体九州大会

| 平成28年4月 | |
|-----------------|--|
| 20日(水) 13:30 | 中央会理事会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」 |
| 平成28年5月 | |
| 27日(金) 15:00 | 中央会第61回通常総会 鹿児島市「城山観光ホテル」 ※詳細は確定次第ご案内します |

組合と共に明日を拓く！

～中小企業が創る新時代への挑戦～

■ 開催日 平成28年9月8日(木)

■ 開催地 鹿児島市

「鹿児島市民文化ホール」

(鹿児島市与次郎二丁目3-1)

今年度の九州大会は本県で開催します。

現在、様々な企画を計画中ですので、詳細が決まり次第、ご案内します。

組合・中小企業関係の皆様方の多数のご出席をお待ちしております。

【お問い合わせ】 総務企画課



表紙・本文中で登場する

ぐりぶー&さくらとその子供たちは
鹿児島県のPRキャラクターです♪

© 鹿児島県ぐりぶー・さくら # 195

編集後記

日ごとに暖かさを増し春めいてまいりました。桜の開花が待ち遠しいですね。

私が本紙の担当をさせて頂くようになってから、丸二年が経ちました。訪問先で声を掛けてくださる方も多く、とても嬉しかったです。

さて、本紙「中小企業かごしま」は、来月号よりフルカラーにリニューアルいたします！

より皆様に「読みたい」、「役に立った」と感じていただける紙面づくりを職員一同目指しますので、今後ともよろしくお願いたします。

パワーアップした「中小企業かごしま」をお楽しみに♪

(連携情報課 中山)

中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

取引先の突然の倒産!まさかのときの
資金調達先は準備していますか?

経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

1 売掛金が回収できなくなった。
資金ショートで連鎖倒産してしまう...



掛金は
損金もしくは
必要経費に
算入できます

2 「取引先の倒産」と「商取引の
事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)
相当の資金を調達できます。
(最高8,000万円まで)

当面の資金繰りに
役立ち、自社と社
員を守れます。

自社のリスク
マネジメントの
ひとつとして
お考えください。



経営者ご自身の「現役引退後の生活
資金」のことをお考えですか?

小規模企業共済制度

1 年金だけでは不十分で、不安がある。
自分で積み増しするには、どんな
ものがあるのかな...



将来、「廃業」「役員退任」
等が生じたときに共済金を
受け取れます。

2 現役引退後の安心した
生活設計が図れます。

掛金は
全額所得
控除



| | | |
|--------------|---|--------|
| 控除 | ① | |
| 社会保険料控除 | ⑫ | |
| 小規模企業共済等掛金控除 | ⑬ | 360000 |
| 生命保険料控除 | ⑭ | |

★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理もラクラク
退職金試算額などをお知らせします。

安全

国の制度だから安心
掛金の一部を国が助成します。

中退共

CHU-TAI-KYO

退職金は直接退職者に
支払われます。

お近くの金融機関等の
窓口でお申込みください。

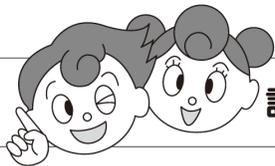
パートタイマーさんも
家族従業員も加入できます。

掛金は、従業員ごとに
16種類から選択できます。

転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

「よし、やるぞ！」の一体感。

働く人が元気な会社。中退共が応援します。



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索

お気軽にお問合せください

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

発行所／鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

発行人／小正芳史 印刷所／協業組合ユニカラー

電話(099)222-9258 FAX(099)225-2904

電話(099)238-5525 FAX(099)238-5534